

自己評価結果公表シート（令和3年度）

学校法人育保学園 熊野田幼稚園

1. 本園の教育・保育理念

「一人ひとり」の個性が輝く毎日を送る事ができるよう環境を整え、様々な経験と遊びを通じて健全な心身の発達を助長し、情操豊かな子どもの育成を目指す。

2. 本園の教育・保育のねらい

- ・自ら考え、行動する力を育てる。
- ・人を思いやる気持ちを育てる。
- ・集団生活を通して、規範意識を持つ力を育てる。
- ・新しいものを生みだそうとする力を育てる。

3. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・保育の質の向上
- ・保育の可視化
- ・保護者支援
- ・園行事の在り方

4. 評価項目の達成及び、取り組み状況

評価項目	取り組み状況・結果
○保育の質の向上 ・保育者の資質の向上 ・保育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に短期の具体的な目標を決め、日々意識しながら保育を行っている。 ・教育保育環境ガイドラインの活用ができなかったため、次年度は活用の頻度を増やす為にまずは職員への理解を深めていきたい。 ・法人全体で園内研修を行ったが継続できなかったため、毎月日程を決め、確実に進めるようにしていく。 ・様々な分野の研修に目を向けられるよう、日々情報を発信してきたが、内容や人の偏りが見られたため、次年度は研修参加状況の調査を行い、職員の意識を高めたり、個々の研修状況を把握したりする。 ・保育環境について、日々話し合う機会を作り、その都度改善してきた事で子ども達がより主体的、継続的に遊びを楽しめるようになった。 ・園庭のままごとコーナーにおいて、遊びの発展が見られなかった為、必要な環境を職員みんなで考え、環境設定をした事で、遊びの充実が見られた。
○保護者支援 ・保護者理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が研修に参加し、専門的知識や技術等学んだ事を職員全体で共有し、保護者理解に繋げた。
○園行事の在り方 ・園行事が子どもの育ちにどんな影響を与えるのか改めて考える	<ul style="list-style-type: none"> ・一つひとつの行事を振り返り、より充実した内容になるようその都度話し合いの場を設けた事で、行事の意味やねらいを職員間で共有し、行事への理解を深める事ができた。
○保育の可視化 ・保護者に向けて日々の子どもの姿を発信する	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容や子どもの様子のドキュメンテーションを作成し、保護者に発信してきたが、手ごたえがなかった。次年度は、まず職員に対して保育の可視化の大切さや必要性を感じられるよう園内研修を行っていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
・保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・教育保育環境ガイドラインの活用方法について職員への理解を深める為に話し合いの場を設ける。 ・職員の研修参加状況調査を行い、個々の研修状況を把握する。 ・法人全体の園内研修の日程を決め、確実に進めるようにする。
・保育の可視化	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の可視化の大切さや必要性を感じられるよう園内研修を行う。 ・ホームページの内容を様々な職員が定期的に更新していく。 ・保育内容や子どもの様子のドキュメンテーションを作成し、保護者への発信方法について検討し、日々実践していく。
・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、キッズ・カウンセラー事業を始める。 ・感染対策をしながら、月1回園庭開放や、保護者・職員が気軽に話をする会（くまのたべ茶）を行う。